

コントロールユニットmodel HCD□H-Sとカップリングバルブmodel VHDで単動クランプの制御・操作を行ないます。



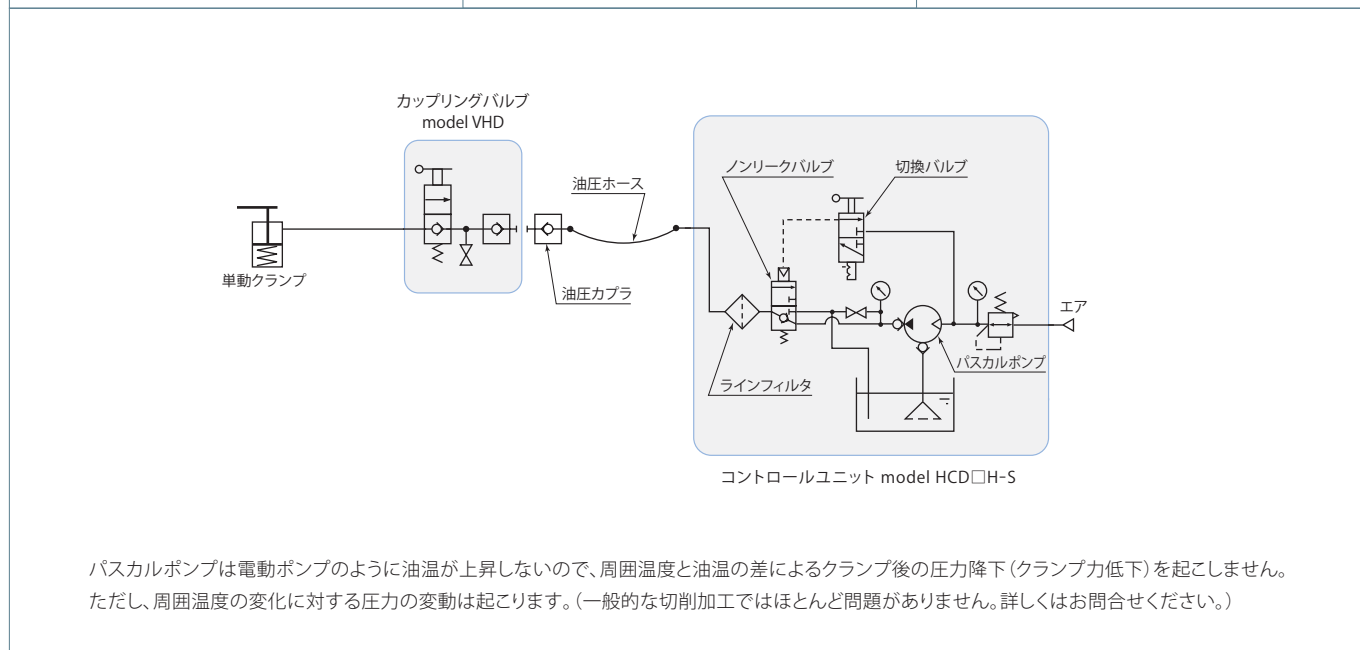
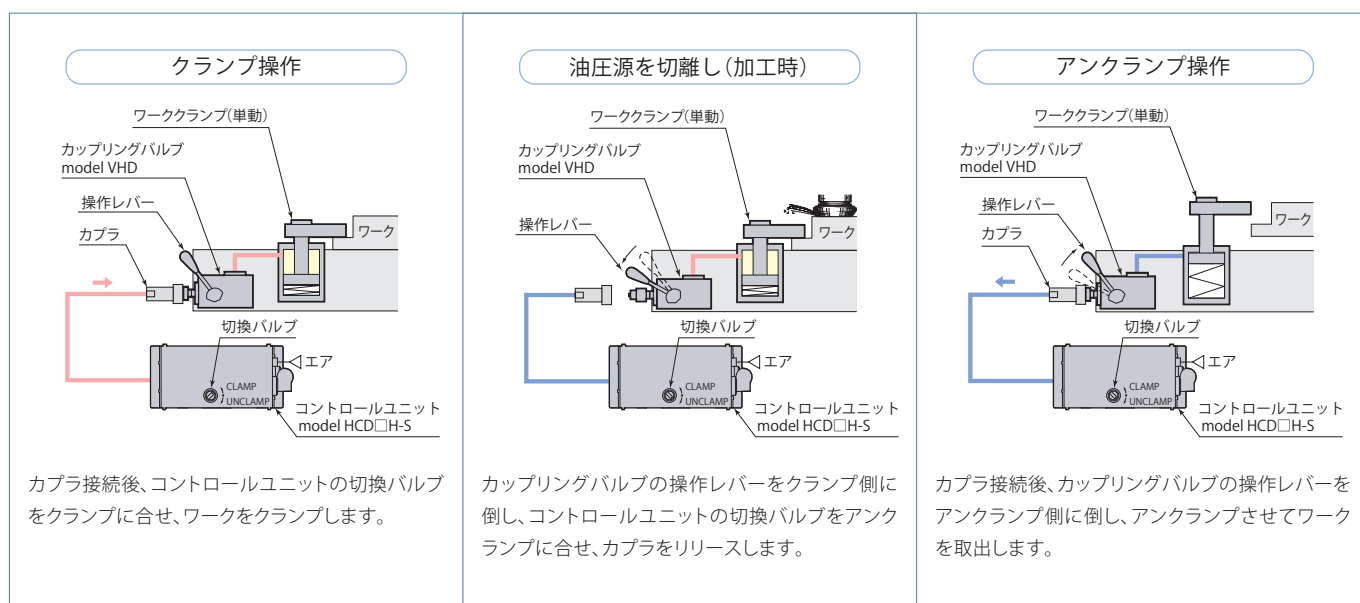
コントロールユニット model HCD□H-S
→169ページ



カップリングバルブ model VHD
→160・161ページ

コントロールユニット (HCD□H-S) はパスカルポンプによりエアで油圧を発生させ、クランプ (設定) 圧に達すると動作が停止し、油圧力を保持します。

カップリングバルブ (VHD) は単動クランプとコントロールユニット間に設置し、油圧カブラによりコントロールユニットとカップリングバルブを切離すことができます。カップリングバルブのノンリーク性能は完全な圧力シールを行ないます。



コントロールシステム



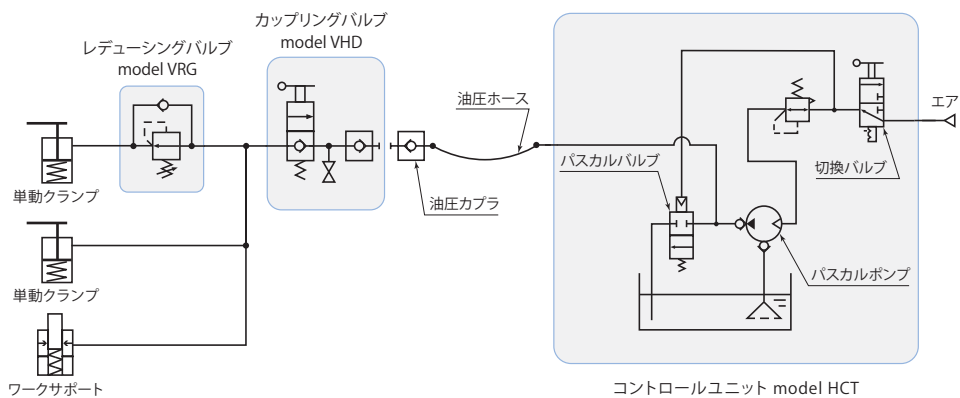
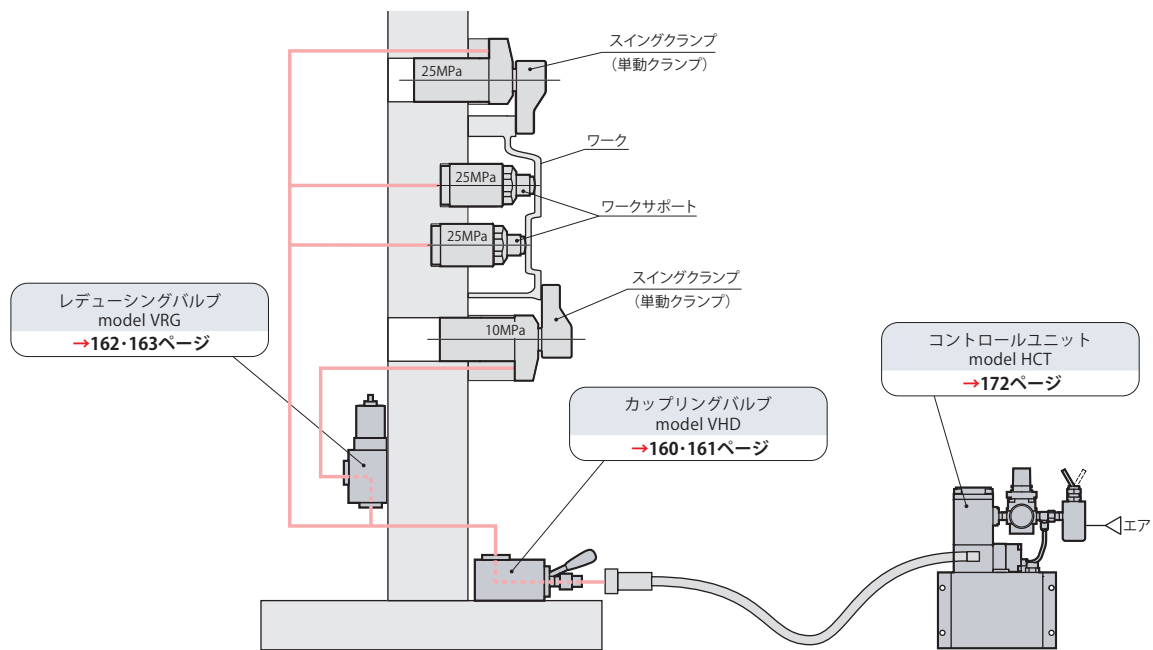
コントロールユニット model **HCT-□**
→172ページ



レデュースングバルブ model **VRG**
→162・163ページ

エア駆動・手動操作のコンパクトな油圧コントロールユニットです。
コントロールユニット (HCT-□) はバスカルポンプによりエア圧で油圧を発生させ、クランプ (設定) 圧に達すると動作が停止し、油圧力を保持します。

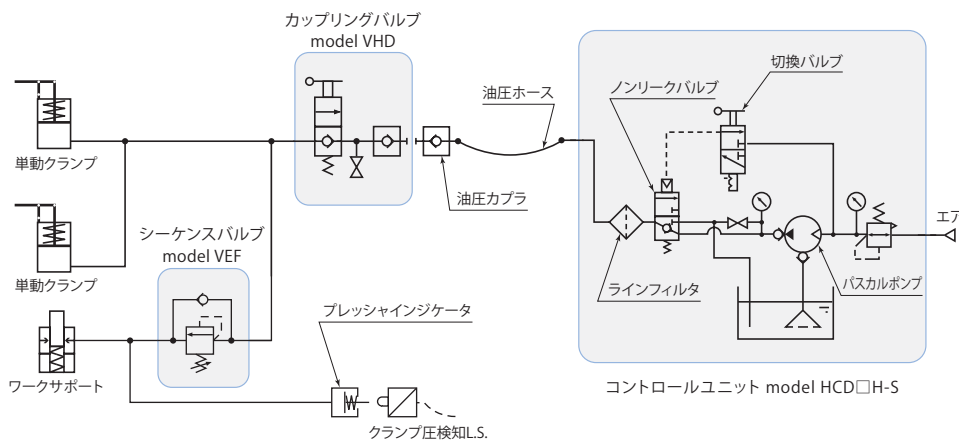
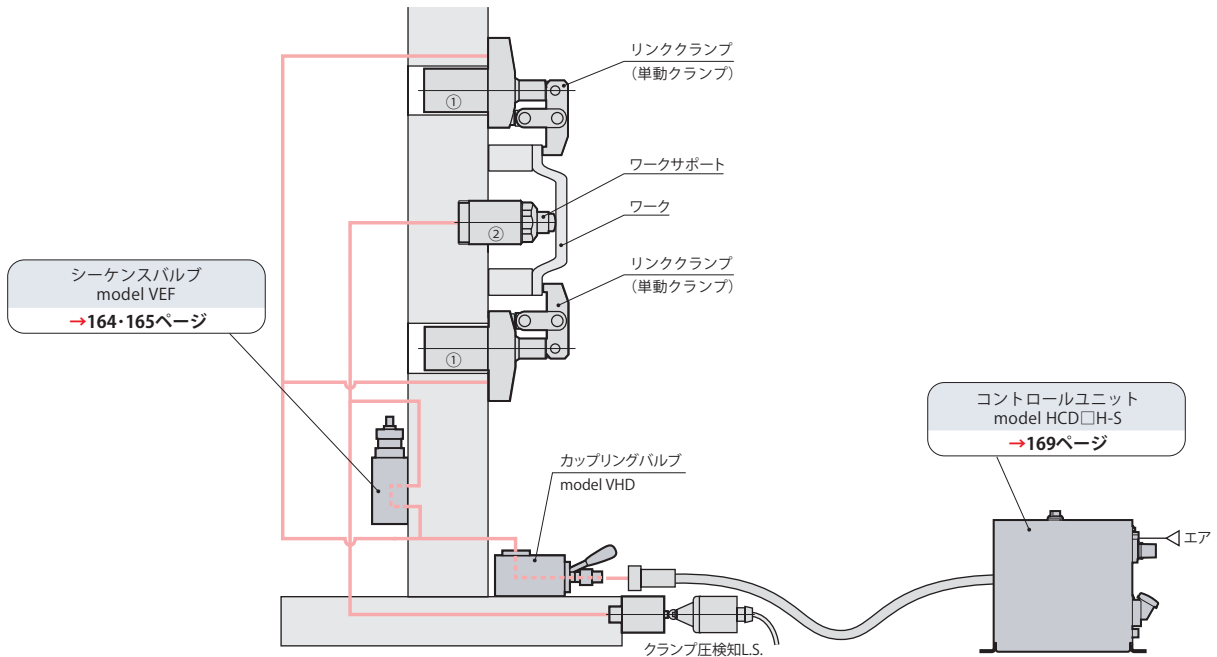
回路内油圧を部分的に減圧させることができます。
(例) ワークサポートが 25 MPa (1次圧) の時に
ワーククランプは 10 MPaに減圧されます。





シーケンスバルブ model VEF
→164・165ページ

同一回路上のクランプを順次作動させます。
(例) ①ワーククランプのクランプ動作後
②ワークサポートをロック動作させます。



コントロールシステム



アキュムレータ model **WPC**
→166・167ページ

油圧源との切離し後、温度変化による回路圧変動を抑えます。

